

御園小だより

発行人 深川 昭久

年度最後の月となりました

草木の新芽が萌え出ずる頃となりましたが、皆様方におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

いよいよ3月、令和4年度の最後の月となりました。学校ではそれぞれの学年が、学年のまとめに取り組んでいます。6年生は学年のまとめだけでなく卒業に向けての準備、練習にも忙しい日々を過ごしています。

2月はインフルエンザ罹患の児童が一時増えましたが学級閉鎖をする状況ではありませんでした。また、児童の新型コロナウイルス感染症罹患は少なかったものご家族の罹患の話が入ってきました。いずれにしても健康安全が第一です。無理をさせすぎないように心がけて取り組みます。ご家庭での健康管理も引き続きよろしくお祈いします。

2月

《児童会お楽しみ行事》

児童会が、昼休みに体育館でお楽しみ行事を開催しました。密になることを避けるために2月6日低学年、7日中学年、10日高学年と対象学年を分けての実施しました。内容は、ステージの幕の間を少しあけ、そこを一瞬、何かが移動します。それは何であるかを見抜くというものでした。

対象学年の児童は、1回では見抜くことができず、2、3回繰り返してもらって、ようやくわかるということもありましたが、楽しい時間となりました。

進行担当やステージ幕裏の担当の児童は、一生懸命に取り組んでいました。



《好きな給食アンケート》

後期給食委員会が全校児童対象に好きな給食のアンケートを取りました。

結果は児童西昇降口に掲示されています。全校の一番人気はカレーライス、揚げパンが2位という結果でした。各クラス別の結果も出ていて興味深いです。



《臥龍梅(がりゅうばい)》

学校園の一画に伊勢市の天然記念物「臥龍梅(がりゅうばい)」が2月中旬に移植されました。今、梅の花の旬で、花がきれいに咲いています。

御菌小新体育館前歩道を宮川方面に向かって歩いていくと、フェンス越しですがご覧いただくことができます。



【臥龍梅について】伊勢市公式ホームページより

市の天然記念物に指定されている梅です。

枝が低く伸び、まるで竜が横たわっているかのような姿をしていることから、この名がつけられました。

臥龍梅の花は、紅白の八重で、1つの花にめしべが多数あり、2月～3月にかけて実を多く結びます。

「座論梅(ざろんばい)」または「八房(やつふさ)の梅」とも呼ばれています。

《今年度最後のあいさつ運動》

2月21日、22日で今年度のあいさつ運動が最終となりました。暑い日、寒い日、天候の良くない日もありましたががんばったと思います。

児童会・生活委員会と御菌まちづくり協議会の皆さんとのあいさつ運動の成果として、朝のあいさつはよくなったと地域の方からお声をいただいています。



《6年お別れ遠足(2月24日)》



2月24日、6年生がお別れ遠足として志摩スペイン村パルケエスパニーヤに行きました。

伊勢市内や近隣の町のいくつかの小学校もお別れ遠足で来ていました。少々雨模様ではありましたが、思い出となる楽しい時間を過ごすことができました。



【当面の主な予定】

3月

- ・ 9日(木) 児童会役員選挙(オンライン)
- ・ 16日(木) 給食最終日
卒業式前日準備
1～4, 6年 13:40下校
5年
- ・ 17日(金) 卒業式 5, 6年出席
1～4年休み
自宅学習 14:00まで

- ・ 20日(月) 3限授業 11:30下校
- ・ 22日(水) 3限授業 11:30下校
- ・ 23日(木) 3限授業 11:30下校
- ・ 24日(金) 3限授業 修了式 離任式 11:30下校
○学年末休業日・学年始休業日
3月25日～4月5日

4月

- 始業式 4月6日
- 入学式 4月7日(新1年、新6年出席予定)

